

おひさま ニュース

2014
7月号
夏号

〒294-0014 千葉県館山市山本1155番地 TEL:0470-25-5111 <http://www.awairyo.jp/>

発行責任者：水谷正彦 編集責任者：大川三喜男

新任ご挨拶

看護部長
大塚 逸子



地域の皆さまこんにちは。

このおひさまニュースが皆さまのお手元に届く頃は、憂鬱な梅雨明けも間近かで、青空がひときわ爽快に感じられている頃と思います。

4月1日より看護部長を拝命いたしました大塚逸子と申します。前任の部長により看護部の体制は着実に整備されました。これから更に前進させていくことが役目と考えています。

高齢化の進む安房で、当院は地域に密着した医療を提供しています。

看護部は『私たちは、すべての人を大切にし、真心のこもった看護を提供します』という理念を掲げ、患者さまが安全で安心できる看護を提供できるよう日々努力しています。患者さまとご家族さま、同僚、院内で働くすべてのスタッフ、そして自分自身を大切にするため、豊かな感性と思いやりの気持ちを育てていきます。

看護を行う上で必要なことは、技術の習得だけではありません。真心のこもった看護を実践すること、温かい心が基盤にあってこそ、生きた看護

が実践できると信じています。

私たち看護職は24時間365日患者さまの一番近くにいる存在です。いつも患者さまの訴えに耳を傾け、心に寄り添った看護ができるよう心がけています。

また、今年度より新しい体制として、看護教育担当部長を設けました。個人の能力を引き出し伸ばすことを大切に、教育体制をより充実させ、常に向学心を持ち続けられるような環境作りをします。そして、看護の専門職としての研鑽を積み重ね、働きやすくやりがいのある職場作りを実現できるよう整えていきます。

7月11日には、この春、開学した安房医療福祉専門学校第1期生の基礎実習が始まります。現場の看護師達も、未来の仲間となる看護学生の実習をととても楽しみにしています。

看護師として長く働き続けるためには、快適な職場環境も大切だと考えています。残業時間短縮に向けた取り組みや子育て支援にも力を入れ、24時間保育を完備するなど、仕事と育児の両立も支援しています。

また、看護師に復帰したいとお考えの方のために、再就職支援プログラムもご用意していますので、お気軽にご連絡ください。地域住民のために一緒に働く仲間を心からお待ちしています。

これからも地域住民の皆さまの期待に応えられるよう、日々努力してまいります。



Basic Life Support (一次救命処置) 研修風景

看護師の再就職を支援しています!

安房地域に在住する看護師、准看護師で、現在働いていない方、ブランクなどがあり再就職にあと一歩が踏み出せないという方に、当院では講習会を行うなど再就



職のきっかけづくりを行っています。専門の看護師がお手伝いをします。お気軽にお問合せ下さい。**0470-25-5111 (代表)**

診療科の紹介	総合診療科	消化器科	循環器科	腎臓内科	糖尿病内分泌内科	神経内科
	小児科	リウマチ・膠原病・アレルギー内科	膠原病内科	呼吸器科	腫瘍内科	リハビリテーション科
	外科	肛門科	整形外科	スポーツ整形外科	乳腺科	画像診断科
	救急科	透析センター	泌尿器科	麻酔科	ペインクリニック	

透析センターについて



透析センターで行っている主な治療は、重度の腎臓機能障害の方を対象とする血液透析です。透析では、血液を浄化するために大量の水を使用します。その水と血液は小さい孔が多数あいている膜を介して接触するため、細菌などに汚染された水を使用すると有害な生体反応が引き起こされ、長生きができなくなることが分かっています。当センターでは、極限まで清浄化された精製水により透析液を作成しており、直接血管内に注入しても安全なレベルに達しているため、安心して透析を受けていただけます。さらに、大分子量毒素の除去が必要な方や透析困難症の方には、このきれいな透析液を利用して直接血液と混ぜて濾過（ろか）するオンラインHDF（血液透析濾過）を行っています。また、個人機では無酢酸透析液を使用し、少量の酢酸でも体に合わない方などに対応しています。

その他、潰瘍性大腸炎に対する白血球除去

あるいは顆粒球吸着療法などの特殊な体外循環治療や、透析のための血液の出し入れをする場所となる血管アクセスの作成や修復の手術も施行しています。

スタッフは、現在常勤医師2名、看護師10名、臨床工学技士8名で、31台の透析機を使用し、休診日の日曜日を除き一日約60名の方の治療にあたっています。最適な透析条件の設定と合併症に対する迅速な対応が出来るよう、様々なモニタリング・検査を行い、センター内で対応困難な合併症に対しては、当院他科あるいは亀田総合病院で専門的な治療を受けていただくことが可能です。

日本の透析治療は世界に冠たるもので、今後さらに進化を続けていくものと思われまます。それに遅れることなく、透析センタースタッフ一同研鑽を重ね、当センターで透析を受けられる方々が皆「元気で長生き」できるよう努力していく所存です。



くじ ひろし
久慈 弘士

透析センター長
泌尿器科

日本泌尿器学会 専門医 指導医
日本透析療法学会 専門医 指導医
日本腎臓学会 専門医

- 出身地 …………… 山梨県
- 趣味 …………… ドライブ
- 房総の好きな所 …………… 豊かな自然

透析治療の医療費について

透析治療にかかる医療費は、健康保険単独では1月あたり約4～12万円と高額になりますが、**身体障害者手帳の交付を受けることで支払いの負担を軽く**することができます。身体障害者手帳の申請は、お住まいの市区町村の障害福祉担当窓口で受け付けています。

ご存知ですか？ 無料低額診療事業

生活サポートセンター

安房地域医療センターに掲示されている「無料低額診療始めました！」のポスターにお気づきでしょうか？ 無料低額診療事業とは、社会福祉法に基づき「**生計困難者のために、無料または低額な料金で診療を行う事業**」とされています。安房地域医療センターを運営する社会福祉法人太陽会では、地域の医療セーフティネットを目指し、経済的に困窮していても、安心して医療を受けられる制度として、この事業を立ち上げました。

事業内容についてご説明いたします。

【対象】 安房地域3市1町にお住まいの方で、経済的困窮により医療費支払いが困難な方。具体的には「世帯収入が生活保護基準額の150%未満であり、かつ、預貯金が50万円以下の方」を対象としています（※生活保護基準額とは生活保護法に基づき算出される生活費等の給付額のこと）。

【料金】 無料低額診療の医療費は、「保険診療費と食事療養費の総額の10分の1を自己負担金額から差し引いた額」としており、高齢者医療で1割負担の方は無料、それ以外の方は1割を差し引いた金額で受診することができます。

【期間】 外来の場合は、申請日から半年間としており、更新を希望する場合は、初回と同様の手続きを経て再申請します。入院の場合は、「主治医の認める治療期間」としており、治療が終了次第退院となります。

【窓口】 安房地域医療センターの敷地内に設置された「生活サポートセンター」です。

申請を希望される方は、ソーシャルワーカーとの面接を経て、判定いたします。

・受付時間 平日は9:00～17:00

土曜は9:00～12:00

・電話番号 0470-25-5111

無料低額診療のお問い合わせに限らず、療養上の心配事はいつでもご相談ください。



栄養コラム ～夏の暑さに～

管理栄養士 福田 有里

宮崎県の郷土料理として有名な『冷や汁』。夏野菜のキュウリやミョウガ、シソ（大葉）をほぐした魚と一緒に冷たいみそ汁に入れます。野菜や魚の栄養に適度な塩分が加わり、暑さからくる食欲減退の対策になる一品です。焼いたアジの香ばしさと一緒にご堪能下さい。



<材料 / 2人分>

- アジの干物……………2枚
- 豆腐……………1丁
- おろし生姜…小さじ1
- 酒……………大さじ1
- 味噌……………大さじ2
- キュウリ……………1本
- ミョウガ……………2個
- 大葉……………2枚
- 貝割れ……………1/2パック
- 白ゴマ……………小さじ2

【冷や汁】 <作り方>

- ① アジの干物は焼いて、骨を外して身をほぐす。
- ② 鍋にアジ、一口大に崩した豆腐、生姜、酒に水を加え、火にかける。沸騰したら味噌を加えて味を整え、火を止める。
- ③ 粗熱が取れたら薄い輪切りにしたキュウリを加え、冷蔵庫で冷やす。
- ④ 炒った白ゴマと千切りにしたミョウガ、大葉、貝割れを加える。麦ごはんや冷たい麺（うどん、そうめん）にかけても美味しく頂けます。

News

4月1日 研修医入職



安房地域医療センターは、亀田総合病院の臨床研修病院です。今年度は初期研修医4名と後期研修医2名が入職しました。

当院の研修プログラムは、地域医療を目指す医師の基礎を養成する「地域ジェネラリストプログラム」(初期研修)と、日本の地域医療で最も必要とされている病院総合医を育成する「地域ホスピタリストプログラム」(後期研修)があります。

入職をした6名の医師は、地域に根ざした医療に関心があり、患者さまの疾患を診るのではなく、患者さまを人として診るという温かい心を持った人材を募り、高倍率の中から選ばれました。

当院をはじめ亀田総合病院や亀田ファミリークリニック館山、近隣の医療機関で研修を行います。患者さまやご家族さまの温かいご指導・ご協力をお願い致します。

マンモグラフィー新装置導入



4月よりフラットパネル搭載のマンモグラフィー撮影装置とマンモグラフィー専用の読影システムが新しく導入されました。フラットパネルは、以前よりも少ない放射線量で良画質が得られると近年急速に普及しています。

新装置の導入により、患者さまへの負担の軽減と、読影の精度の向上が期待されます。

※マンモグラフィー…乳房のレントゲン検査。
※読影…撮影された画像を見て診断をすること。



編集 後記



4月に開校した安房医療福祉専門学校も、初めての夏を迎えました。おひさまのめぐみをいっぱい受けとりどりの田畑に囲まれたとてもどかな腰越に校舎があります。丹精こめて育てられた稲や野菜を間近に見ながら、自然への喜びを感じることが出来ます。土の匂いのするこの地に、将来の看護師たちの学び舎があることは、やさし

「看護の日」イベントに参加

5月17日(土)
千葉県看護協会主催の第24回県民が集う「看護の日」イベントが、イオンタウン館山で開催されました。この日のイベントは、



フローレンス・ナイチンゲールの誕生日に由来している5月12日の「看護の日」にちなんで行われました。当日会場では、看護師・歯科医師・放射線技師による健康相談、血圧測定、歯科検診、骨密度測定、乳がん自己検診法、救急時対処法のAED使用方法、看護職就職相談(復職支援)などのコーナーが設けられました。

安房地区の関係スタッフとして当院からは運営を担当した看護師1名と骨密度の測定に放射線技師2名が参加しました。健康に気をつけている方やイオンタウンを訪れた大勢のみなさんで会場はにぎわいました。



保育所でお散歩会♪



5月10日(土)ひまわり保育所で年に一度の「親子でお散歩会」が行われました。

このお散歩会は、子ども達が日頃から遊んでいる散歩コースを、おうちの方も一緒に歩いて体験してもらう行事です。

保育所をスタートして4コースに分かれて池の近くや電車に見える原っぱまで歩いていきました。みんなで電車や車に手を振ったりお弁当を食べたり楽しいひと時を過ごしました。

<豊かな心を育む得がたい大切な環境です。

海沿いから見える富士山はよく知られていますが、腰越の校舎からも富士山を見ることが出来ます。時には遠くから見守り、時には相談相手となる仲間の一人かも知れません。

3年後には、おひさまのような存在となる学生の皆さんを楽しみにしています。

 じゅんべりい